

委員会活動報告

産業建設常任委員会 (6月12日開催)

6月定例会議案

現地視察



町道青山中央線の視察



町道中小屋線の視察

議案第3号、当別町道路線変更について、現地視察を実施 (場所はそれぞれ青山地区)

質疑応答

経済部関係

Q 青年就農給付金事業は今年からの事業か。また募集要件は。

A 昨年からの制度はあったが、当別町は今年からである。45歳未満で独立して経営主になること。親元へ後継者として入る場合は該当にならない。

Q 経営体育成支援事業の10件の金額は。

A 総事業費約4,188万円。

Q 経営体育成支援事業は生産組織として該当になるのか。

A 個人の農家でも申請できる。

Q 緊急雇用創出事業を行うということだが、町内の企業に委託をするのか。

A 町内の業者で進めたい。

建設水道部関係

Q 町道長寿園線の路線変更について。

A 長寿園の民営化等に伴い、町道を約17m変更(廃止)する事務処理が発生したため。

Q ローター除雪車入札参加企業と購入の入札率は。

A 下段モータース、北成自動車、ナラサキ産業、日本除雪機製作所、北海道川重建機札幌支店。入札率は84.38%である。

総務文教厚生常任委員会 (6月13日開催)

6月定例会議案

質疑応答

福祉部関係

Q 子ども・子育て会議は、まちの未来推進室と連携が取られているのか。

A 事業計画策定にあたり、役場内関係部局の職員で構成する検討委員会を設置しながら、横断的な連携によって計画策定する考えである。

A 社会教育施設として活用、利用者の減少、施設の老朽化により、平成17年度から休止。

Q 現在休止中で、施設の補修を行うにあたり、今後の利用計画等はあるのか。

A 当初、道に活用計画があったが財源が厳しく改修費等の措置は難しいと、また水道、排水、電気関係の設備投資などで採算が取れないので民間活用は実現していない。

教育委員会関係

Q 青山交流館の目的、利用頻度はどれくらいか。

付託案件

■ 札幌航空交通官制部の存続・充実を求める陳情書

提出者 国土交通労働組合 北海道航空支部 執行委員長 橋口 千舟

定例会初日に、総務文教厚生常任委員会に付託された陳情書について審議を行いました。今後、さらに内容を検討するため継続審議となりました。

表彰



定例会初日、高谷議長が地域の振興発展に15年以上にわたり寄与された功績が認められ、全道町村議会議長会から表彰され、伝達が行われました。